

# 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

## 事業名 東美濃歴史街道観光振興事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 観光国際局 観光資源活用課 観光コンテンツ係 電話番号：058-272-1111

(内 3148)

E-mail：[c11337@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11337@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 15,550 千円 (前年度予算額：13,000 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	13,000	6,425	0	0	0	0	0	0	6,575
要求額	15,550	7,700	0	0	0	0	0	0	7,850
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成29年7月に、リニア中央新幹線開業を見据えて、県とリニア沿線7市町の行政・観光団体により、広域観光推進組織「東美濃歴史街道協議会」が発足した。

本協議会において、東美濃エリアの広域的な周遊滞在、観光消費額のさらなる増加を図るため、広域周遊事業、特産品振興事業、情報発信・プロモーション事業等を実施する。

### (2) 事業内容

- ①東美濃観光歴史街道協議会負担金
- ②リニア開業を見据えた基礎調査

### (3) 県負担・補助率の考え方

- ・令和4年度分から、県：市町＝1：1となるように負担率の見直しを行った。(県負担金：10,400千円)

(4) 類似事業の有無 無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	100	職員旅費
消耗品費	25	事務費
役務費	25	事務費
委託料	5,000	リニア開業を見据えた基礎調査
負担金	10,400	協議会負担金
合計	15,550	

### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

2. しごとをつくる

(2) 観光産業の基幹産業化

岐阜県長期構想

II ふるさと岐阜県の資源を活かした活力づくり

3 地域の魅力を高め、観光交流を拡大し、消費を増やす

(人を呼び込み、地域の消費を拡大するために)

岐阜県成長・雇用戦略

【6】観光産業の基幹産業化プロジェクト

#### (2) 事業主体及びその妥当性

県及び関係7市町が連携して広域的な観光振興に取り組むため実施することが妥当。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

「東美濃歴史街道」エリアにおいて、観光入込客、宿泊客を増やし、観光消費額の増大を図る。

- 観光消費拡大につながる質の高い観光資源づくり
- 主要観光地の魅力を活かした観光誘客プロモーション
- 世界に選ばれる観光地づくり

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
① 観光消費額						%
② 観光入込客数（実数）						%
③ 外国人延べ宿泊者数						

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p><b>○取組内容</b>                      令和2年9月より観光パスポート事業を実施した。                      実施期間：令和2年9月1日（土）～令和3年2月28日（日）                      実施規模：発給施設：79施設      参加施設：378施設</p> <p><b>○前年度の成果</b>                      従来の紙パスポートに加えてアプリ版を導入し、多くの方に東美濃エリアの周遊を促すことができた。                      （R2実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パスポート発給数：（紙）13,129冊                          （アプリ登録者数）2,943人</li> <li>・応募者：945件</li> <li>・周遊動向：平均で県内応募者は約4日間、県外応募者は約3日間来訪</li> </ul>
-------	--

令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li> </ul>	
(評価)	リニア開業を見据えた7市町沿線の広域連携事業のモデルの取り組みであり、県が主体的に進める必要性は高い。
3	
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	「東美濃観光パスポート事業」によって東美濃エリアの周遊を促すことができた。
2	
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li> </ul>	
(評価)	7市町の行政・観光協会の協力を得て事業を実施している。
1	

### (今後の課題)

本事業の成果を継続的に実施できる体制づくり
-----------------------

### (次年度の方向性)

引き続き周遊企画を実施する。また、リニア開業に向け本格稼働するにあたり基礎調査を実施し、同結果を活用したプロモーションを展開する。
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	